

2022年6月6日  
岡大職組申第175号

国立大学法人岡山大学  
学長選考・監察会議 御中

岡山大学職員組合  
執行委員長 荻野 勝

## 2022年学長選考に関する要望書

日頃から岡山大学の運営にご尽力されていることに敬意を表します。

さて、2022年度で現在の槇野学長の任期満了となります。それにともない、2022年度中に2023年度以降の新学長の選考を学長選考・監察会議において行われるものと承知しています。

岡山大学は岡山地域の中核をなす大学であり、岡山大学の学長は岡山大学の学内だけでなく、学外・地域にも大きな影響を及ぼします。新しい学長の選考は、学外も含めて広く人々の関心を集める重大な行事であり、十分な情報公開を行う必要があるものと考えます。

岡山大学職員組合は2022年度に実施される岡山大学学長選考において、岡山大学学長選考・監察会議に対し以下の事項を要望します。

### 要望事項

- 2016年に行われた岡山大学学長選考では、学内の意向調査が行われました。2022年も学内の意向調査を行うことを要望します。
- 2016年に行われた岡山大学学長選考では、実施された意向調査の結果が公表されませんでした。前回学長選で意向調査結果が公表されなかったことについては、岡山大学職員組合は結果を公表するべきという声明を発表しています。  
意向調査結果公表の要望 | 岡山大学学長選 2016 | 岡山大学職員組合  
<https://odunion.jp/election2016/request/>  
意向調査結果の公表を行わないことは、学長選考に関する公平性が疑問視される要因になりかねません。実施した意向調査の結果を公表することを要望します。
- 2016年に行われた岡山大学学長選考では、10月26日に学長候補適格者の公表が行われたあと、11月2日に公開ヒアリングが行われ、11月10日から学内で意向調査が行われています。学内外に学長候補適格者の見識や公約等を十分周知するために、学長候補適格者の公表から意向調査の実施までの期間を3週間程度確保していただくことを要望します。

以上